

府連版 NO. 487

543-0014 天王寺区玉造元町 6-9
日本ベトナム友好協会大阪府連合会
TEL&FAX=06-6768-4868
URL=<http://nhatvietosaka.jp>



日本ベトナム友好協会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10
電話03-3945-8543 FAX 03-3945-9072

Eメール nihon-vietnam@cream.plala.or.jp

振替 00110-0-34498

定価 500円（協力会費）



ホイアンの茶店：堂本泰郎氏 作

《当面の行事》

7月25日（日） そうめんながし&BBQ（グリーンガルテン春日丘）

8月6日（金） 8月度拡大常任理事会（ZOOM会議）

※ 先月号で「ドクさんからマスクが届く」という記事を掲載しました。生活困窮の方の手に渡るようにフードバンクなどに取り組んでいる民青同盟に協力を依頼しました。その時に痛感したことは、若い人は「ドクさん」といってもどういう人か知らないという現実です(30年以上前には日本でも大きな話題となっていました)が……。

偶然ですが、ちょうどその時に府連の会員の河内さんから絵本「ぼくのお父さんはドクちゃん」の紹介依頼が届きました。お読みください。
(編集部)



寄稿

絵本「ぼくのお父さんはドクちゃん」発刊

結合双生児として誕生し、分離手術を経てそれぞれの体に分かれた「ベトちゃん」と「ドクちゃん」。「ドクちゃん」と呼ばれたグエン・ドクさんも、40才を迎えました。その彼の生き立ちを絵本にして次世代に伝えたいと、今年4月、大阪に本拠地を置くNPO法人「美しい世界のため」が、購入型クラウドファンディングで約300万円を集めました。そして、約1000冊の絵本が、6月末に支援者の手元に届けられました。

絵本のタイトルは「ぼくのお父さんはドクちゃん」で、長男のフーシーさんの視点で描かれています。話の導入部で「ぼくのお父さんは足が一本しかないんだ」と父の容姿について切り出すフーシーさん。「実は戦争に関係しているんだよ」という父の言葉が意味するものは、「ベトナム戦争」、「枯れ葉剤散布」、「その後の出生



2021年2月のドクさんの家族写真

(左から) 妻 テュエン、長女 アンダオ、ドクさん、長男 フーシー
異常の増加」というベトナムで実際に起こった事象と関連するものですが、その因果関係については断定的には表現していません。父と、その父の兄であるベトさんの

生き立ちには、重度の障害をもつことによる生活上の困難だけでなく、両親と離れて育つという寂しさが常にあったということを知るフーシーさん。しかし、父はたくさんの医療従事者や日本の支援者らに恵まれたことで、分離手術が成功します。このようにストーリー展開しながら、ドクさんの生き立ちが描かれるとともに、彼の考え方やフーシーさんから見た父親像が描かれていきます。



1991年に初版が出された「ベトちゃんドクちゃんからのてがみ」



(松谷みよこ・文、井口文秀・画、童心社)では、ベトさんとドクさんの分離手術ま

でが描かれていましたが、この絵本では、分離手術後の

ドクさんが学業に励み、就職、結婚、そして父親となり、現在は慈善団体の主宰として生活困窮者を支援したり、平和について講話をしたりしている姿まで描かれています。ドクさんと10年以上の親交がある日本の友人が発案・企画し、ドクさんも監修して絵本が制作されました。

この絵本を読んだ藤本文朗さん（「ベトちゃんとドクちゃんの発達を願う会」代表。滋賀大学名誉教授・博士）は、「いい本ができました。私の名前も『フジモト』と



して出てきます。この本を是非、若い人たちに読んでもらいたいです。近代戦争の恐ろしさと平和の大切さ、そして、ベトナムなど世界との国際連帯の重要性を学んでほしいと思います。「願う会」としても、この本の普及を支援します。」と推薦文を寄せています。

絵本の購入は、メディセレ教育出版 (<https://www.medisere.co.jp/mediserebook>) のサイトから可能となっています。また、その他については、NPO 法人「美しい世界のため」に電子メール：

lnpoutsuseka2012@gmail.com でお問合せください。

※ 編集部注

- ① ベトちゃんドクちゃんは1981年2月にベトナムのコンツム省で結合双生児として誕生しました。
- ② 1988年10月にホーチミン市のツーズ一産婦人科病院で分離手術が行われました。困難を極めたこの手術に際しては日本の赤十字病院が資材・医療技術者などに大きな貢献をしています。
- ③ ドクさんはボランティア活動で知り合ったグエン・ティ・タイン・テュエンさんと2006年12月に結婚しました。
- ④ 兄のグエン・ベト氏は26歳で死去しました。
- ⑤ グエン・ドク氏とグエン・ティさんの間にツーズ一病院で、2009年10月に男女の双子が誕生しました。
- ⑥ ドク氏から大阪府連に2020年、2021年と2回にわたりコロナ禍で苦しむ日本人へ「マスク」が届けられています。

※ 平和親善大使ドクさんとの交流や戦争証跡博物館を紹介する事業を積極的にすすめてこられたベトナムの日系現地法人の旅行会社サザンブリーズ株式会社の真々田さんから府連の事務局にメールが届きました。その一部を紹介します（編集部）。

8月にチャーター便を飛ばします

日本のコロナ感染拡大で実習先から解雇されたベトナム人技能研修生が生活に困るあまりいろいろな事件や事故がニュースで取り上げられています。

名古屋発ダナン（大阪発になる場合もあります）に8月にエアバス321でチャーター機を手配しております。現在ベトナムが技能研修生チャーター機着陸に解放している空港は現時点でダナンとニャチャンだけになります。

120名は予約になっておりますが山本事務局長様のベトナム人会員技能研修生がいられましたらツイッターやフェイスブックなどで拡散させて頂くと心強いです。65周年記念事業でZOOM利用したベトナムと日本の取組などはしやすいです。

何卒宜しくお願い申し上げます。

草々

真々田 昭雄

※ この件についての連絡はサザンブリーズ株式会社のHPを通じて下さい。

▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△

そうめんながし&BBQ

日時：7月25日(日)

10時～14時

場所：クラインガルテン春日丘

(茨木市南春日丘7丁目5番=阪大病院東)

会費：1000円

※ コロナ禍の中、人数制限するかもしれませんので申し込みをしてください (090-2044-9899 山本まで)

《写真で見る

ベトナムの思い出》

ーフェー

古崎 勉

フェは1800年～1945年まで続いたグエン(阮)王朝の旧都でホーチミンも学んだ学問の街でもあり、中心を流れるフォン河(香河)が美しい。

フェ①→<フェ王宮>ベトナム戦争中に破壊された部分の修復がすすんでいる。



フェ②→<ミンマン帝廟>市街の中心から離れた香河沿いに阮朝の歴代皇帝の墓所(廟)がいくつもあるが、とりわけミンマン帝廟は中庭の池と中国風の門が美しい。



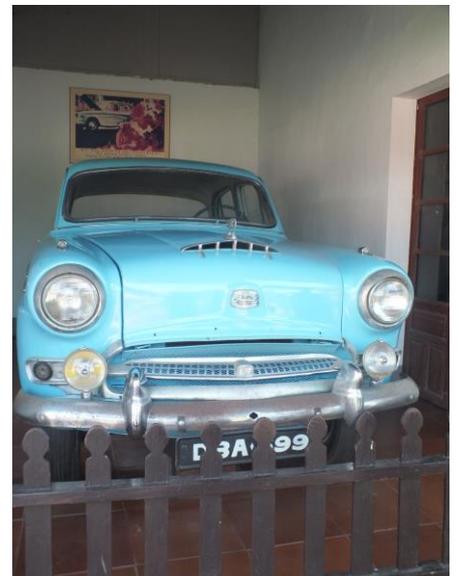
フェ③→<カイディン帝廟>西洋風でベトナムでは珍しい建築様式



フェ④→<ティエンムー寺1>フォン河のほとりに立つ古寺の門、真っ赤な”火花”(火炎樹)が美しい。



フェ⑤→<ティエンムー寺2>同寺の僧侶がゴジンジェム政権の仏教徒弾圧に抗議してサイゴンで焼身自殺した時に乗って行った自動車展览展示されている。



フェ⑥→<焼身自殺>ゴジンジエム大統領の弟
ゴジンヌーの妻 (マダムヌー) が「人間バー
ベキュー」と発言しひんしゆくを買う。



フェ⑦→<フォン河の観光船>ベトナムでは船
首にドラゴンの飾りや絵が描かれている
のが多い。



フェ⑧→<海岸で見た漁師>>青い海と漁師の
コントラストが目をついた。



貸農園だより

この6月から貸農園クラインガルテン春日丘には、川村さんの奥さんが、参加されています。空芯菜やパクチ

のほかベトナムの香菜を植え付けられました。1週間もしないうちに



いろいろな芽が出ています。彼女は更に大々的にベトナム人と一緒に作付けをして販売するという事業を考えて



いるといいます。頼もしい。大阪では、泉南の農民組合の方がパクチの栽培と出荷をしていると聞いていますが。一方、レモングラスは順調に育っていますが、春先に蒔いたパクチは花が満開で、実(コリアンダーと呼ばれ、西洋料理(肉料理)に使われます。)をつけています。秋のイベント用のサツマイモの植え

付けは終わりました。ゴーヤはポチポチ2メートルくらいに育っているものもあります。今年も80本ほど植え、隣接小路にアーチをかけています。秋にはゴーヤ祭りをしてほしいものです。なお、尼子副理事長のニンニクは収穫を終えていますが、途中植え替えを余儀なくされたせいか、出来は芳しくありません。食糧支援に提供しようかと思いましたが、ちょっと恥ずかしいかとも思っています。



【報告 山本】

=今年のゴーヤのトンネル=

2 回目の 蕎麦打ち講習会

コロナ禍の中、多くに人を集められない中、クラインガルテン春日丘の2回目の蕎麦打ち講習会を、高槻 二料山荘にて友好協会会員を対象に6名の参加で行いました。昨年夏からの蕎麦の植え付け、刈り取り、脱穀などの作業に参加した人を優先しましたが、初めての経験ということもあり、みんな真剣な表情でした。水の混ぜ方がまずくいち早く団子になりできた蕎麦はきしめん状況に。蕎麦掻状態での食べ方になったりもしました。(参加者、長島、吉田、伊東、前田、高橋、山本でした。会員外1家族と講師在田さんと大西さん)



講師の在田さんによると2月までが新そば、このシーズンは一番蕎麦打ちには適さないんだと。しかし昨秋の収穫は多かったので、まだ30kgは残っているようです。



1回50から600gの量ですから50回分はありそうです。4.5人のグループでの講習会ですが、希望があれば開催

できます。貸農園の行事であります、協会として区画を借りておりますので、会員の方は遠慮なく申し出てください。(申し込みは 090-2044-9899 山本まで)

この夏にはまた植え付けを始めます。そして秋には収穫です。高槻の二料は亀岡市との境。北摂の山奥です。シカやイノシシはもちろん、クマも出没するところですが、自然の中で一時を過ごすのもいいと思います。なお、二料山荘は旧造り酒屋の建物跡です。

(文責 山本)

【事務局だより】

☆会費の請求をさせていただきました。すでに入金をいただいている方にもさせていただきましたので、疑問を持たれた方もおられました。申し訳なく思います。表現がすこし理解しにくかったでしょうか。ご心配をかけた方が少なくなくおられました。

ベトナム政府がコロナワクチンの費用について民間の支援を受けるということでしたので、そのカンパをもっと丁寧に書くべきだったでしょうか。ともあれワクチンカンパは33名で244000円のカンパ(7/13現在)が寄せられました(単なるカンパとしていただいている方からはその1/3をワクチンカンパにさせていただきます)。なお、このカンパは、7月25日締め切りとして在大阪総領事館へ届けさせていただきます。

☆ベトナムの国際親善大使の**ドックさんから頂いたマスク**は、民主青年同盟の方々の**生活支援のイベント**で配布いただきました。また、**増本さんからマスクの寄付**をいただきました。

☆会費の納入状況は6月3日から7月2日現在で次の方からの納入がありました。

前田雅章 三宅隆雄 舘民夫 中島幸子 坂井敏浩
池田裕紀子 奥村志郎 飯川功 吉井英勝 **高橋輝夫**
西山清隆 中村圭二郎 中村淳 佐古晴彦 今西保雄
今西節代 小路一義 木田昌秀 生田一好 生田純子
(太字は新入会員、敬称略) ありがとうございます。
領収書は事務所にあずかっておくことにしています。会計の残額は864,855円になりました。

☆先々月から事務所の**書籍整理**を行っています。EXCELのファイルで管理します。自宅にお持ちのリストいただいただけ結構です。世間ではコロナ禍で、「断捨離」を進める方が多いと聞きます。会員の皆さんの協力をお願いします。ベトナムに関する資料はありませんか。事務局までご連絡を。

☆ZOOMの活用も行っていますが、まだ完ぺきではありません。ZOOMを使つての**西山さん編集のDVD鑑賞**をしているんですが、なかなか参加者につながりません。招待の仕方が悪いのかもしれませんが。(山本)

☆コロナ禍でも五輪は強行されるようです。誰の「安心・安全」なのでしょう。これでは予定が決まりません。

《これまで》

6月10日(木) グエン・ドク氏から120箱のマスク届く。生活支援への配布を民青同盟に依頼。

19日(土) 奈良支部第11回総会(山本、今西参加)

27日(日) 蕎麦打ち講習会(会員4名)

7月2日(金) 7月度拡大常任理事会(オンライン6名)

《これから》

7月25日(日) そうめん流しとBBQ(クインガルトン)

8月6日(金) 8月度拡大常任理事会(オンライン)

9日(月) ダイオキシンデー(東京、オンライン)

※ ベトナムナショナルデーを記念して行事を計画中です。決定次第連絡します。

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

ランチ食べ歩きコーナー

ベトナム料理食べ歩き CEO の MR、チョーこと長島です、コロナの中皆様いかがお過ごしでしょうか？

私は7月上旬に2回目ワクチンを予定しています、念のため2日休み取りますが。

さて、夜開いていた飲み会も2年ほど遠ざかっていますが、私2月より北浜に勤務しておりホームグラウンドのカムオンがすぐ近くにあるのを始め、評判のノンラー本町店・チャムズキッチン(体験未)・MAKU ONE TWO や少し敷居の高いリブゴージュにフォーの店船場店、誰も知らないBLUEBOOK,S KAFE のカレーフォー等メジロ押し状態ですよ。



で今回は思い立ちランチのご紹介をしばらくしまししょうね、遊び心でお付き合いください。

初回は先日寄った天六から地下鉄中崎町に行く所のカフェマラッカでベトナム専科じゃありませんが、私が前から立ち食いフォーが流行るのではと思っていたところ、やってみましたΣ(´▽`;)最近オープンと思います。

メニュー見えますか？私の好きなラクサ等アジア立ち食い麺処ろなんです、ご覧の女性が一人で切り回し

ています。

ベースの野菜フォーは何と300円！肉が入って400円しっかり入ってます、出しがちょっと個人的の薄いかたと印象ですが、

鳥や肉が入れば丁度良いかもで次回チャレンジします。ベトナム協会の宣伝しておきました、存在は知りませんでした。

カウンターだけで一人のみ入店可能に限定中にご注意くださいませ。ぜひ応援よろしくです。



昨日勤務地から少し遠い、堺筋本町近くのジャムズキッチンに行きました。全員ベトナム人です。

少し高めですが、肉は和牛大1枚入っていて盛り付けは凄く綺麗でバジル茎付きが上にあって美味しいです。

協会には非常に興味示してました、又覗いてください。

(長島)

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

※ ベトナムの声放送・国際版が宗教に関して報道していました。紹介します(編集部)。

ベトナムでの宗教・信仰の実情

2021年6月24日 (VOVWORLD) - 既にお伝えしましたように、去る5月12日、アメリカ国務省は2020年版の国際宗教自由報告書を発表し、その中に、ベトナムでの宗教・信仰の自由権に関する誤った情報を引用しました。しかし、ベトナムでの実状はそれらの情報とは逆のことを証明しています。

実際、ベトナムは多宗教国家であり、人口の95%が信仰を持ち、そして、各宗教の信者数は2650万人を超えており、毎年、8500以上もの宗教行事が行われています。また、宗教活動は全国で開催され、国民の需要に応じています。



=中部高原地帯テイグエン地方ザライ省にある
プレイモーヌー (Plei Mờ Nù) 福音協会=

これまで、政府は、16宗教に属する41の組織に活動許可証を発給してきました。また、2万か所以上の宗教施設の活動も許可されています。現時点まで、宗教施設の80%が拡張・新築されてきました。特に、それぞれの宗教組織は、活動家・聖職者を育成する教育施設を設立・運営する権利があります。

各地方の当局者も各宗教に便宜を図っており、宗教施設の建設のために土地を提供しています。具体的には、ホーチミン市の場合、プロテスタント教会に7500平方メートル、トゥアティエンフエ省には仏教学院に20ヘクタール、ダナン市はカトリック宣教会に6000平方メートル、ハノイ市は仏教協会に11ヘクタールの土地を提供し、その使用权を付与しました。

各宗教の出版・報道活動も活発に行われています。2013年からこれまで、各宗教はおよそ6000の書籍を出版し、その印刷部数は1900万部を超えています。これらの書籍はベトナム語版だけでなく、英語や、フランス語など外国語版もあります。また、13の少数民族の言語による経典・聖典・聖書も出版され、幅広く普及され

ています。報道活動に関し、現在、各宗教の15の新聞・雑誌が発行されています。そして、多くの宗教はホームページがあります。

各宗教の国際協力活動も拡大されています。毎年、数多くの聖職者や、修行者がアメリカ、フランス、イタリア、インドなどでの研修会に臨んでいます。また、ベトナムの聖職者の代表らは国際会議とフォーラムでの宗教対話・交流会に参加しました。国際社会への参入が積極的に進められている中で、ベトナムは、アメリカや、EU=欧州連合などとの民主・人権・宗教に関する対話や、国連人権理事会の普遍的定期的審査制度に積極的に参加しています。

同時に、ベトナムは頻繁に、世界各国に自国での宗教・信仰の有無に関わる自由権の保護に関する情報を提供しており、ベトナム国内での宗教・信仰の有無に関わる自由権を視察する外国の議員代表団や、政府高官代表団、国際組織の代表団、作業部会も受け入れます。



=ホーチミン市で行われる平和を祈願する灯籠流し=
Hũ Thằng

実際、ベトナムは、「法律に従って、国民の宗教・信仰の有無に関わる自由権や、各宗教間の平等権を確保する」という終始一貫した政策を実施し、具体的な措置をとっています。したがって、今後も、ベトナムの各宗教が絶え間なく発展し、国の建設防衛事業に貢献していく見通しです。こうした中、あらゆる中傷論調もベトナムでの宗教・信仰の実情を歪曲することはできません。

